1.店内コンソール起動時ポップアップが表示されたら確認

店内コンソールログイン後、画面右下に下図のポップアップが表示される場合は、NASとの通信が 取れず、NASを利用してのインストールサービスやアップデートサービスをご利用いただく事ができません。

お手数ですが、以下と次ページ一覧を確認し改善するかお試しください。

図)店内コンソールトップ画面



1. 店内コンソールのツリーを確認



店内コンソールログイン後、ツリー部分を確認し、 電源が入っているブースPCの表示「 III 」が 青く点灯しているか、全て灰色「 III 」になっているか 確認を行います。

青色の場合、店内コンソールとブースPC間の通信は 取れていますが、NASのみ通信が取れていない 状態です。

灰色の場合、店内コンソール・ブースPC・NASの 通信が全て取れていない状態となります。

次ページの一覧について確認を行った後、 必ず店内コンソールにログインをし直し、ポップアップが 表示されないか確認を行います。

Copyright[©] TechnoBlood. All rights reserved.

1.店内コンソール起動時ポップアップが表示されたら確認

2. 各設定を確認

	大項目	小項目	ページ
1		1.電源ケーブルの確認	<u>3</u>
2	ツリーよりブースPCの電源が確認 できる場合	2.LANケーブルの確認	<u>4</u>
3		3.NASの再起動	<u>5</u>
4		1.電源ケーブルの確認	<u>6</u>
5		2.LANケーブルの確認	Z
6	ツリーよりブースPCの電源が確認 できない場合	3.店内コンソール用PCが有線LANが 接続されているか確認	<u>8</u>
7		4.店内コンソール用PCにアンチウイルス ソフトがインストールされているか確認	<u>8</u>
8		5.サポートが終了したOSを使用していないか 確認	<u>8</u>
9		6.店内コンソールがインストールされている PCのOS設定を確認	<u>9</u>
10		7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが 同一ネットワーク内にあるか確認	<u>15</u>
11		8.NAS本体にモニターとキーボードを接続し、 モニター画面に店内コンソールログインIDが 表示されるか確認	<u>22</u>

終わり

Copyright[©] TechnoBlood. All rights reserved.

1. 電源ケーブルの確認

図) NAS: NS300-T2 サードウェーブ製



NAS本体の電源ケーブルがNAS本体やコンセントから 抜けていないか確認し 電源を入れた後、電源ボタンが青く点灯するか確認します。

1.電源ボタン
 2.電源ランプ

- Q.電源ランプが青く点灯しない場合はどうしたらよいですか?
- A-①.電源ケーブルを電源コンセントに差し込んでください。 また、電源は他の機器と共有で利用している電源タップではなく、壁などの電源コンセントに 直接接続してください。
- A-②.電源ケーブルが破損していないか確認してください。 同じ規格の電源ケーブルに交換してみてください。
- A-③.①と②を確認しても改善しない場合は、物理破損が考えられますので、お手数ですが弊社まで ご連絡ください。

2. LANケーブルの確認

図) NAS: NS300-T2 サードウェーブ製



LANケーブルがNAS本体と店内のスイッチングハブから 抜けていないか確認し、電源を入れた後、LANポート下、 左右どちらかのランプが点滅もしくは点灯するのを確認します。

①.LANポート下のランプ

Q.LANポートすぐ左下のランプが緑色で点滅せず、右下のランプも赤色(またはオレンジ色)で 点灯しません。

A-①.対向のスイッチ(ハブ)の電源が入ってるか確認します。 対向のスイッチ(ハブ)の電源を入れ、スイッチポートのリンクが正しく確立できているか確認します。

A-②.NAS本体のLANポートが対向のスイッチ(ハブ)ポートに ETHERNETケーブル(LANケーブル)で正しく接続されているか確認してください。 ETHERNETケーブルを『NAS本体』のLANポートにカチッと音がするまで差込み、ケーブルを 軽く引いて、ロックがかかっているか確認してください。 ケーブルによっては、強く引っ張ると、接触不良や断線の原因となる場合があります。

A-③.ETHERNETケーブル(LANケーブル)の規格が正しいか確認してください。 接続に使用しているケーブルが「ETHERNET ケーブル(カテゴリー5e)」であるか確認してください。

<ご注意>

現行モデルのNS300-T2(サードウェーブ製)については、LANポート1とLANポート2がありますが、 LANポート2については、使用しませんのでご注意ください。



終わり

Copyright[©] TechnoBlood. All rights reserved.

3. NASの再起動



「1.電源ケーブルの確認」および「2.LANケーブルの確認」 を実施し、店内コンソールにログインし直してもポップアップが 表示される場合は、USB接続のキーボードをNAS本体に 接続し、NASの再起動を行います。

NAS本体
 USB接続のキーボード

Q.NASの再起動手順を教えてください。

A.以下手順でNASの再起動を実施します。(白い筐体のNASについては再起動手順が異なります)

1).NASの電源がONになっていたら電源ボタンを押し電源をOFFにします。

2).USB接続のキーボードをNAS本体に接続します。

3).NASの電源ボタンを押し電源ONにします。(電源ボタンは長押ししません)

4).3~4分ほどまち、NASのOSが立ち上がるのを待ちます。

5).キーボードの「Enterキー」を2~3回押します。

6).NASが正常に起動すれば、約15~20分でプロビジョンサーバーと通信を取ります。 約15~20分後に店内コンソールにログインし直し、画面右下にポップアップが表示されなければ、 正常に通信がとれた状態となり終了です。

※白NAS(NS100 サードウェーブ製)の再起動方法は、キーボードを接続せず単純に電源ボタンを 押す形となります。もし、再起動を試して復活しない場合は、物理的破損が考えられる為、 弊社もしくは本部様にご報告ください。(古い筐体のため修理を行う事はできません。)

「1.電源ケーブルの確認」・「2.LANケーブルの確認」・「3.NASの再起動」を実施しても問題が 解決しない場合は、お手数ですが弊社までお問い合わせください。

1. 電源ケーブルの確認

図) NAS: NS300-T2 サードウェーブ製



NAS本体の電源ケーブルがNAS本体やコンセントから 抜けていないか確認し 電源を入れた後、電源ボタンが青く点灯するか確認します。

1.電源ボタン
 2.電源ランプ

- Q.電源ランプが青く点灯しない場合はどうしたらよいですか?
- A-①.電源ケーブルを電源コンセントに差し込んでください。 また、電源は他の機器と共有で利用している電源タップではなく、壁などの電源コンセントに 直接接続してください。
- A-②.電源ケーブルが破損していないか確認してください。 同じ規格の電源ケーブルに交換してみてください。
- A-③.①と②を確認しても改善しない場合は、物理破損が考えられますので、お手数ですが弊社まで ご連絡ください。

2. LANケーブルの確認

図) NAS: NS300-T2 サードウェーブ製



LANケーブルがNAS本体と店内のスイッチングハブから 抜けていないか確認し、電源を入れた後、LANポート下、 左右どちらかのランプが点滅もしくは点灯するのを確認します。

①.LANポート下のランプ

Q.LANポートすぐ左下のランプが緑色で点滅せず、右下のランプも赤色(またはオレンジ色)で 点灯しません。

A-①.対向のスイッチ(ハブ)の電源が入ってるか確認します。 対向のスイッチ(ハブ)の電源を入れ、スイッチポートのリンクが正しく確立できているか確認します。

A-②.NAS本体のLANポートが対向のスイッチ(ハブ)ポートに ETHERNETケーブル(LANケーブル)で正しく接続されているか確認してください。 ETHERNETケーブルを『NAS本体』のLANポートにカチッと音がするまで差込み、ケーブルを 軽く引いて、ロックがかかっているか確認してください。 ケーブルによっては、強く引っ張ると、接触不良や断線の原因となる場合があります。

A-③.ETHERNETケーブル(LANケーブル)の規格が正しいか確認してください。 接続に使用しているケーブルが「ETHERNET ケーブル(カテゴリー5e)」であるか確認してください。

<ご注意>

現行モデルのNS300-T2(サードウェーブ製)については、LANポート1とLANポート2がありますが、 LANポート2については、使用しませんのでご注意ください。



3. 店内コンソール用PCが有線LANが接続されているか確認

店内コンソールがインストールされているPCに有線LANがつながっているか確認を行います。 Wi-Fiなど、無線LANをご利用の場合、無線LANはOFFにし有線LANでご利用ください。 また、接続確認後はインターネットがつながるかご確認ください。

※XCoveryTBがインストールされているブースPCも有線LANでご利用ください。

4. 店内コンソール用PCにアンチウイルスソフトがインストールされているか確認

店内コンソールがインストールされているPCに「ESET Endpointアンチウイルス for ネットカフェ」以外の アンチウイルスソフトがインストールされている場合、店内コンソールの通信を阻害する原因となります。 プロビジョンで使用している以下フォルダをホワイトリスト(除外)化し通信が取れるよう設定を行ってください。

▼以下パスをホワイトリスト(除外)化してもらう。

C: ¥Program Files ¥ProVision

※フォルダをホワイトリスト(除外)化する方法は、ご購入元や各メーカーにお問い合わせください。

▼「ESET Endpointアンチウイルス for ネットカフェ」の詳細についてはこちら https://www.tbpress.jp/solution/eset.html

5. サポートが終了したOSを使用していないか確認

Windows10、Windows8.1以外のOSをご利用の場合は、Microsoftのサポートが終了しているため、 サポートしているOSに切り替えご利用ください。

6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認

店内コンソールをインストールしているPCについて以下、OS設定がされているか確認を行います。

[OS設定]

①.コントロールパネルより、「ユーザーアカウント制御設定」の無効化

②.Windowsセキュリティより、「ファイアウォールとネットワーク保護」の無効化

①.コントロールパネルより、「ユーザーアカウント制御設定」の無効化



次へ

6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認 ①.コントロールパネルより、「ユーザーアカウント制御設定」の無効化



6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認 ①.コントロールパネルより、「ユーザーアカウント制御設定」の無効化



終わり

6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認 ②.Windowsセキュリティより、「ファイアウォールとネットワーク保護」の無効化

『Windows Defender ファイアウォール』は、【Windowsセキュリティ】および【コントロールパネル】の 2カ所から確認する事が可能となりますが、 必ず【Windowsセキュリティ】から『Windows Defender ファイアウォール』の無効化を行ってください。

※【コントロールパネル】からですと、「ドメイン ネットワーク」の設定を無効にする事ができません。



6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認 ②.Windowsセキュリティより、「ファイアウォールとネットワーク保護」の無効化



6. 店内コンソールがインストールされているPCのOS設定を確認 ②.Windowsセキュリティより、「ファイアウォールとネットワーク保護」の無効化

	No.1~8を確認
画像	
Women stat??	 ⑧.クリックし「オン」から「オフ」にします。 ⑨.「ファイアウォールとネットワーク保護」を クリックします。
	① ①.「パブリックネットワーク」をクリックします。
№ 0 Г(Ĵ) у 0 / 2 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5	①.をクリックし、「オフ」にします。

終わり

7. 店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認

プロビジョンサービスを正常にご利用いただくには、「店内コンソール」・「NAS(店内サーバー)」・ 「CafeVisionプログラム(XCoveryTB)がインストールされたブースPC」が、同一ネットワーク(LAN)内で通信を 取る必要があります。

※同一ネットワーク内とは、店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同じモデムやルーターに 接続されている事を指します。

※VLAN (Virtual Local Area Network) をご使用の場合、NASと店内コンソール用PCを 同じローカルエリア内になるようにLANケーブルを繋ぎ直してください。

[例:ネットワーク図]



7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ①.店内コンソール用PCから「NAS」へネットワークの疎通確認

店内コンソール用PCからNASとブースPCへPingテストを行い同一ネットワーク内にあるか確認を行います。 疎通確認で「要求がタイムアウトしました」や「宛先ホストに到達しません」などと表示された場合は、 店内コンソール・NAS・ブースPCが同一ネットワーク上に無く、正常に通信が取れていない可能性があるため、 ネットワーク担当者の方にご相談ください。



7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ①.店内コンソール用PCから「NAS」へネットワークの疎通確認



3.ツリーよりフ^ースPCの電源が確認できない場合

7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ①.店内コンソール用PCから「NAS」へネットワークの疎通確認



Copyright[©] TechnoBlood. All rights reserved.

7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ②.店内コンソール用PCから「ブースPC」へネットワークの疎通確認

続いて店内コンソール用PCからブースPCへネットワークの疎通確認を行います。



7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ②.店内コンソール用PCから「ブースPC」へネットワークの疎通確認



7.店内コンソール用PC・NAS・ブースPCが同一ネットワーク内にあるか確認 ②.店内コンソール用PCから「ブースPC」へネットワークの疎通確認

			No.1~8を確認
	画像		詳細
7	Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1082] (c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserve (c) 2019 Microsoft Corporation. Microsoft Corporation. All rights reserve (c) 2019 Microsoft Corporation. Microsoft Cor	店内コンソ (1).カーソル 「ping : (ping : (ping : 入力後 (1).正左 常図の。 正左 にす 「転家たれ 表示され この時点 ブースP 同一ネッ	ール用PC ⇒ ブースPCのIP確認 が点滅しているところに ブースPCのIP スペースキー1つ ブースPC IP)」を 、Enterキーを押します。 通信が取れている場合は、 ような表示がされます。 通信が取れていない場合は、 ^{バタイムアウトしました」や} な人に到達しません」などと れます。 気で正しく情報を拾ってこれない場合は Cと店内コンソール用PCが ットワークに無い可能性があります。
補足	店内コンソール用PC⇒NAS、店内コンソール用PC⇒ブースPCにPingテストを行い、 「要求がタイムアウトしました」や「宛先ホストに到達しません」などと表示された場合は、 店内コンソール・NAS・ブースPCが同一ネットワーク上に無く、正常に通信が取れていない 可能性があるため、ネットワーク担当者の方にご相談ください。		

終わり

8. NAS本体にモニターとキーボードを接続し、 モニター画面に店内コンソールログインIDが表示されるか確認

1~7の項目を見直しても改善しない場合は、NAS設定が正しく行われているか確認を行います。 NAS本体にモニターとキーボードを接続し、店内コンソールにログインする際と同じID(数字6桁)が表示されるか 確認を行います。異なるIDが表示された場合は、NAS設定を見直す必要がありますので お手数ですが、弊社までお問い合わせください。

		No.1~8を確認
	画像	詳細
1		 NAS本体の電源がOFFの状態で USB接続のキーボードと③.モニターを 接続し①.NAS本体に電源を入れます。
2	$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	 ④.電源を入れた後、約3~4分ほどでOSが立ち上がります。画面が真っ暗なままでしたら「Enter」キーを1回押します。 画面に何も表示されない場合は、「Enter」キーを複数回押してログイン画面が表示されるか確認します。 ⑤.画面に何も表示されない場合やログイン画面が表示されない場合は、「Cキー」もしくは、「Sキー」を押します。 ・Cキー : キャンセル・Sキー : スキップ ※ログイン画面は、次ページNo.3をご確認ください。

次へ

8. NAS本体にモニターとキーボードを接続し、 モニター画面に店内コンソールログインIDが表示されるか確認

